

緊急速報メール/エリアメールを配信します!

緊急速報メール/エリアメールは、崖崩れなどの土砂災害や、河川氾濫などの洪水の危険性が高まったときに、情報を素早く提供する、メールの一齐配信サービスです。

災害時に、一人一人が適切な行動を取れるよう、対象エリア内のスマートフォンと携帯電話宛てに配信します。ポップアップ表示や警告音でお知らせします。

※一部対象外の機種があります



緊急速報メール/エリアメールの例(土砂災害時) メールは3通配信します

1 【警戒】神奈川県砂防海岸課より
次の地域に土砂災害警戒情報を発表しました。土砂災害や今後の気象情報等に十分注意してください。
地域：横浜市北部、〇〇市、〇〇市

2 横浜市【警戒レベル4】避難勧告発令
こちらは横浜市です
〇月〇日〇時〇〇分、横浜市(北部・南部・全域)の一部地域に避難勧告を発令しました
対象地域：即時避難勧告対象区域としてあらかじめお知らせしている区域
※区域の詳細は次の緊急速報メールでお知らせします
理由：土砂災害の危険性が高まったため
行動要請：かけ地から離れる等の避難行動
※発令区域外でも危険を感じたら直ちに避難して下さい

3 横浜市【警戒レベル4】避難勧告発令
こちらは横浜市です
2通目です
対象地域：〇〇区〇〇一丁目、～中略～
港北区大曽根台、鳥山町の一部～中略～
※区域が不明な方は、市ホームページか市コールセンターで確認してください

<注意喚起>

<避難勧告①>

<避難勧告②>

崖崩れなどの土砂災害時の緊急速報メール/エリアメール

区内で崖崩れなどの土砂災害の恐れがある場合、県から注意喚起メール1通、市から避難勧告に関するメール2通(計3通)を配信します。



避難勧告等

対象区域の場合

避難場所へ避難

知人宅など、崖から離れた場所へ避難

●対象区域

避難勧告等

対象区域外の場合

最新の情報に注意して、落ち着いて行動

区役所防災担当 つかい 鶴飼

河川氾濫などの洪水時の緊急速報メール/エリアメール

鶴見川が氾濫する恐れがある場合、国から注意喚起メール1通、市から避難勧告に関するメール2通(計3通)を配信します。



避難勧告等

対象区域の場合

避難場所へ避難

建物の上階へ避難

■対象区域

避難勧告等

対象区域外の場合

最新の情報に注意して、落ち着いて行動

区役所防災担当 つかい 鶴飼

配信されるメールの種類

過去の降雨状況によると、土砂災害に関するメールは年に数回、鶴見川の氾濫に関するメールは約10年に1回の頻度で配信することが想定されます。

メール受信後の行動

取るべき行動は、避難勧告の**対象区域内**と**対象区域外**で異なります。最新の情報に注意して、慌てずに行動しましょう。

最新の情報は、区のホームページやツイッター、港北区防災情報アプリ、市防災情報Eメール、テレビ(dボタン)、ラジオなどで確認してください。

緊急時の避難行動の詳細は、本紙2ページを確認してください

日頃から情報収集し、災害に備えましょう

災害時に慌てずに行動するためにも、日頃から情報収集を積極的にしましょう。

情報収集方法

- ・ハザードマップ(土砂災害ハザードマップ、洪水ハザードマップ)
【配布場所】 区役所1階、庶務係(4階44番窓口)
- ・港北区防災情報アプリ
各種ハザードマップの閲覧に加え、緊急時の最新情報や、避難場所までのルート検索などもできます。

iPhone (iOS8.0~)



Android (バージョン5.0~)



区防災計画「震災対策編」を改訂しました。

